

Mini

上半期

Disclosure

ミニディスクロージャー誌

[2022年4月1日～2022年9月30日]

2022



島根県観光キャラクター
「しまねっこ」
島観連許諾第7339号



出雲市多伎町より日御碕を望む



心 ふれあい 親・近・感

島根中央信用金庫

ごあいさつ

平素より「中央しんきん」をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

この度、皆様に中央しんきんをより一層ご理解いただくために「ミニディスクロージャー誌2022年度上半期」を作成いたしましたのでご高覧ください。

今後とも地域のお客さまから信頼される存在であるよう役職員一同尽力してまいりますので、より一層のご愛顧とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



理事長 福間 均

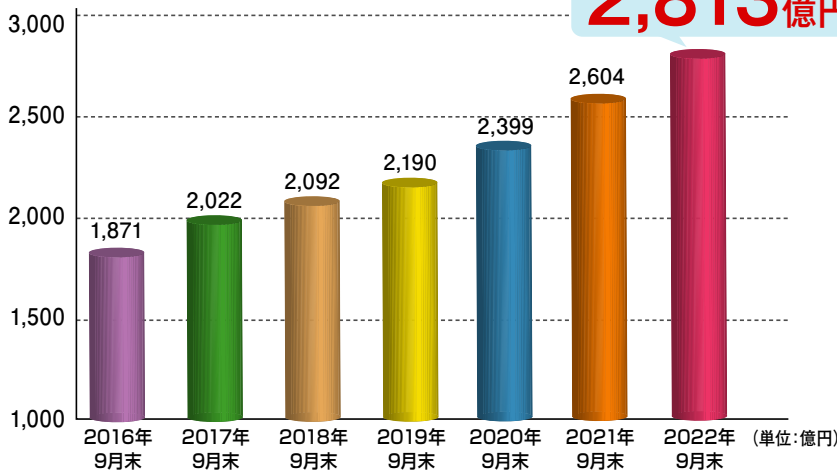
《2022年度上半期の業績》

※記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております

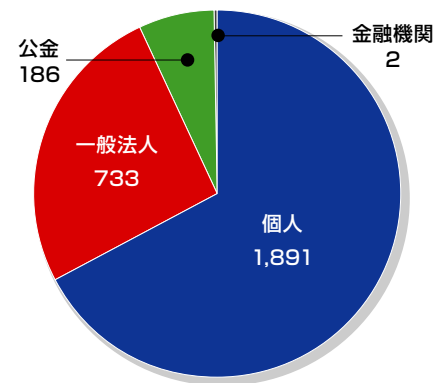
預金積金の状況

預金積金残高は、個人のお客さまおよび法人のお客さま、いずれも順調に増加したことにより、前年比208億75百万円増加(増加率8.0%)の2,813億13百万円となりました。

預金積金の推移



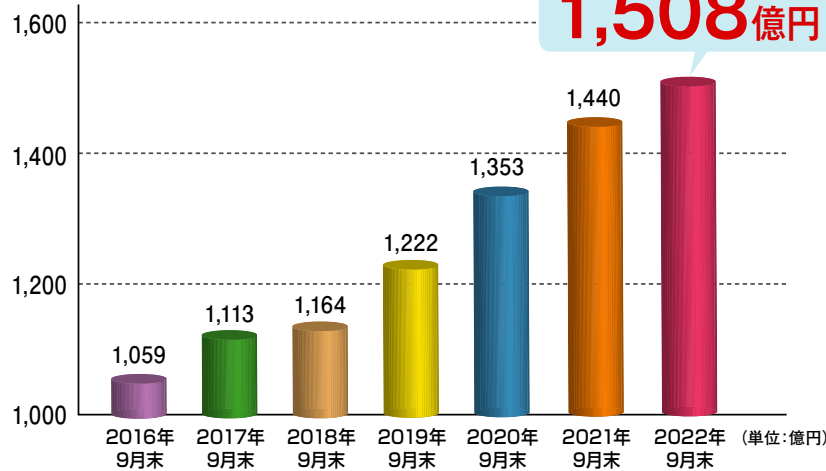
●預金者別預金残高の構成 (単位:億円)



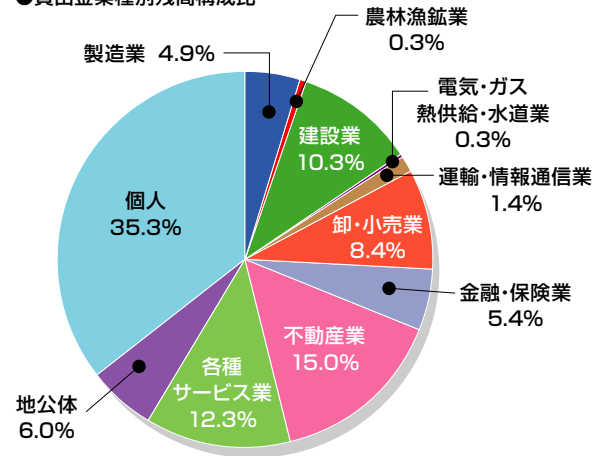
貸出金の状況

貸出金残高は、地域のお客さまの資金ニーズに積極的にお応えしたことで、前年比67億62百万円増加(増加率4.6%)の1,508億5百万円となりました。

貸出金の推移



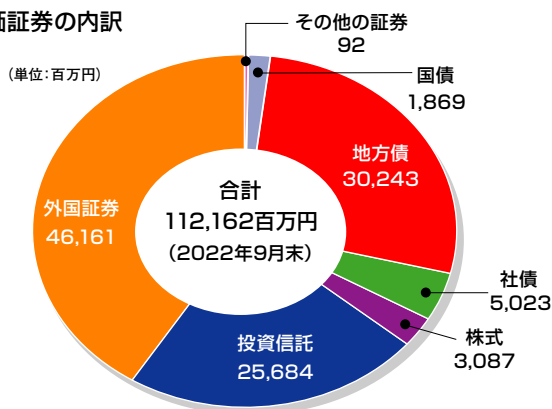
●貸出金業種別残高構成比



有価証券の状況

お客さまからお預かりしている資金の一部は、有価証券で運用しております。引き続き、有価証券等のリスク管理の高度化を図り安全な運用に努めてまいります。

有価証券の内訳



その他有価証券で時価のあるもの (単位:百万円)

区分	2022年9月末	
	時価	評価差額
その他有価証券	100,181	▲ 6,191
株式	2,776	▲ 201
債券	36,275	▲ 1,668
国債	1,869	▲ 116
地方債	30,043	▲ 1,547
社債	4,362	▲ 5
その他	61,129	▲ 4,321

満期保有目的の債券で時価のあるもの (単位:百万円)

区分	2022年9月末	
	貸借対照表計上額	含み損益
満期保有目的債券	11,644	▲ 306

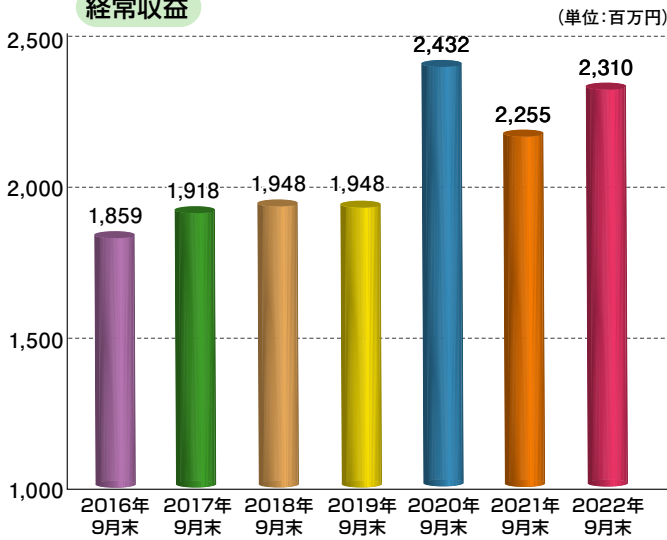
(注)
 1. 2022年9月末の「評価差額」および「含み損益」は2022年9月時点の貸借対照表計上額(償却原価法適用後)と時価との差額を計上しております。
 2. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。
 3. 「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
 4. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

決算損益の状況

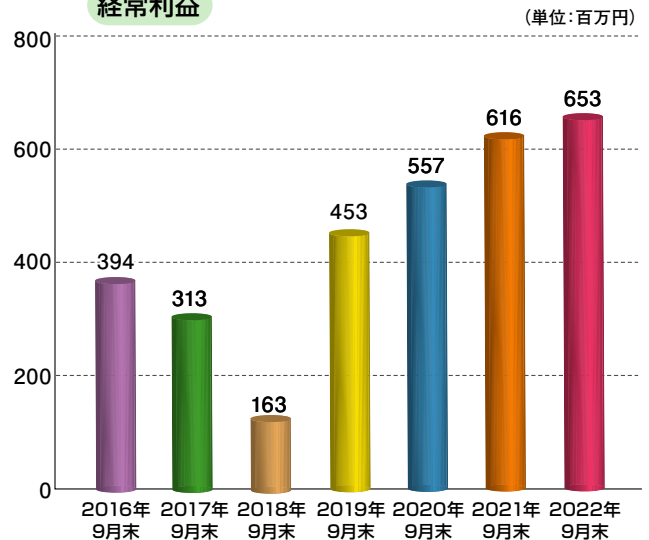
売上高にあたる経常収益は、前年比2.4%増の23億10百万円となり、コア業務純益は前年比31.4%増の5億71百万円となりました。なお、投資信託解約損益を除く最も基礎的な収益力を示すコア業務純益についても、前年比31.4%増の5億71百万円となり、8期連続の増益となりました。

また、経常利益は前期比5.9%増の6億53百万円、当期純利益は法人税等を1億65百万円計上したことから前期比17.2%減の4億82百万円となりました。

経常収益

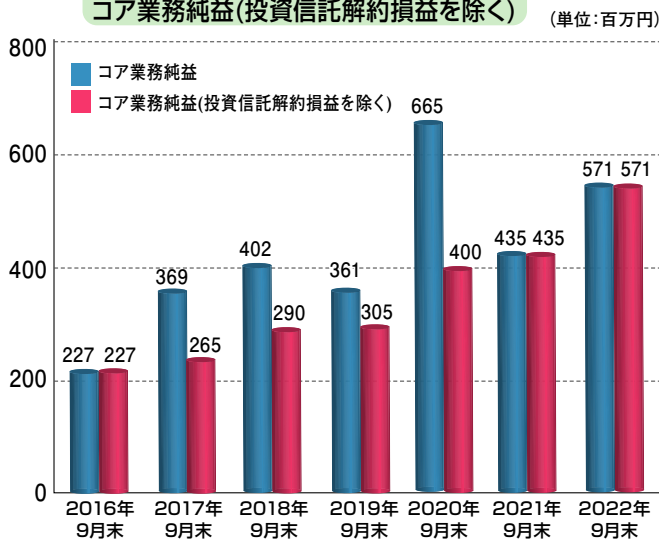


経常利益

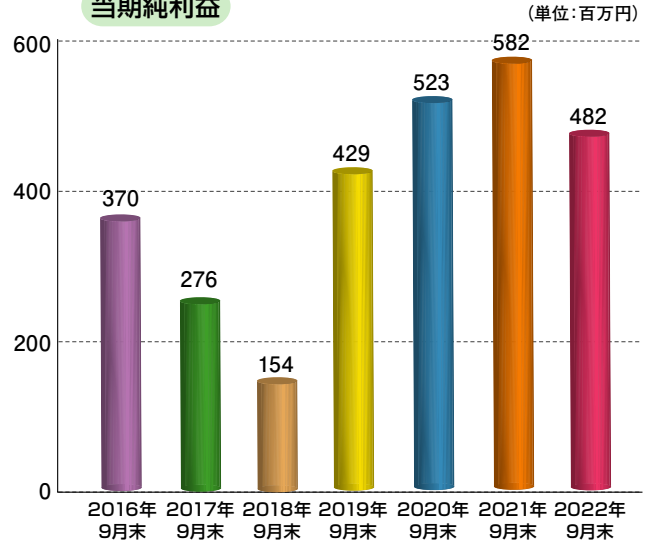


コア業務純益

コア業務純益(投資信託解約損益を除く)



当期純利益

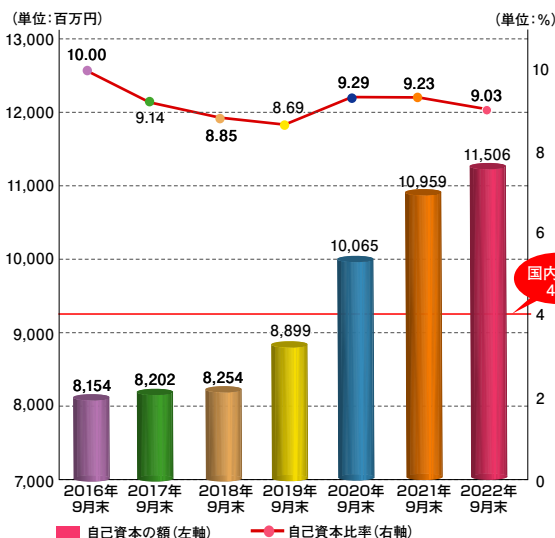


※「コア業務純益」とは、業務純益から有価証券の売却等損益と一般貸倒引当金繰入額を控除した中核となる収益

自己資本比率の状況

経営の健全性を示す自己資本比率は、順調な利益の蓄積と貸出金等の増加から9.03%となりました。なお国内基準の4%を大きく上回っており健全性に問題はありません。

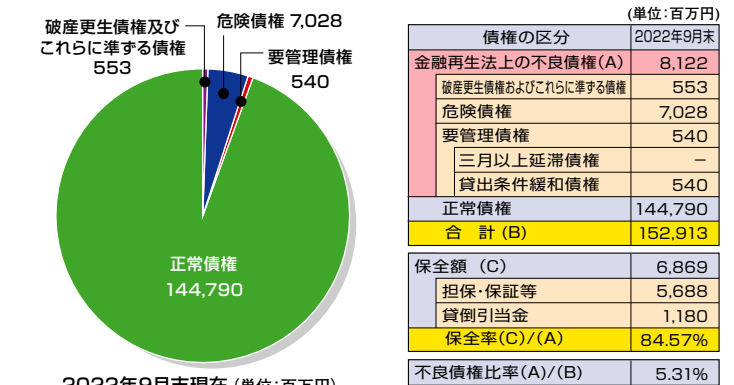
自己資本の額および自己資本比率の推移



不良債権の状況

不良債権の84%は担保や保証、貸倒引当金により高い保全率でカバーされ、残り16%は自己資本で十分カバーしており健全性に問題はありません。

金融再生法による開示債権及び同債権に対する保全状況



2022年9月末現在 (単位:百万円)

破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に付いた債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。

要管理債権

信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。

三月以上延滞債権

元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に該当しない貸出金です。

貸出条件緩和債権

債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。

正常債権

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権です。

大社支店と大社南支店の統合店舗を建設

新店舗のイメージ



お客さまの利便性向上及び地域の活性化を目的に、2023年春(4月)頃に大社支店と大社南支店を統合し、「道の駅大社ご縁広場」の隣へ新築移転する予定です。新店舗では十分な駐車場を確保し、建物は出雲大社の門前町の景観にふさわしい外観といたします。また、税公金収納対応ATMや全自動貸金庫を備え、お客様の利便性向上を図るとともに、ソーラーパネルや蓄電池設備を設置し環境にも優しい店舗とします。

地域貢献への取組み



利息の10%相当額を当金庫負担によりSDGs・ESGに関する優れた取組みを行っている団体などへ寄付する「中央しんきんSDGs・ESG応縁定期預金」を昨年4月から販売してまいりましたが、県内の多くの方々にご賛同を頂き募集総額の30億円に達したことから、10月31日に定期預金利息の10%相当額(45万円)に更なるSDGs支援として当金庫から55万円を加えた合計100万円を「しまね子どもネットワーク」の運営団体である「社会福祉法人島根県社会福祉協議会」様へ贈呈させて頂きました。

ITお悩みなんでも相談会、いずも産業未来博、創業フォローアップセミナー

地域貢献の取組みとして、お取引先企業の資金繰り支援に加えて、各種セミナー、説明会等を通じた本業支援に力を入れております。また、マッチング等を通じた、お取引先企業の問題解決にも注力しています。



ITお悩みなんでも相談会



いずも産業未来博



創業フォローアップセミナー

環境・福祉活動



出雲大社清掃活動



石見銀山清掃活動



献血活動の実施

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標

島根中央信用金庫は、協同組織の理念である相互扶助の精神並びに「地域社会繁栄への奉仕」「中小企業の健全な発展」「豊かな国民生活の実現」という信用金庫のビジョンのもと、事業活動を通じてSDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献し、持続可能な地域社会の実現を目指します。